

いくつになっても楽しめる —頭と体を刺激するペタンクの魅力

鹿児島県ペタンク協会 ● 天保山クラブ



ペタンク初挑戦の和田由樹健康リポーター。まずは、プールと呼ばれる金属の球の握り方から教えてもらう

木陰が広がり、真夏でもさわやかな風を感じる天保山公園。こちらに毎週木曜日、鹿児島県ペタンク協会天保山クラブの皆さんが集まっています。さて、「ペタンク」とはいったいどのようなものなのでしょうか？国保でHOT情報では、そのペタンクを楽しみながら、いきいきと過ごしている方々取材し、8月20日にお伝えしました。

頭と体を使って

認知症予防にも効果的

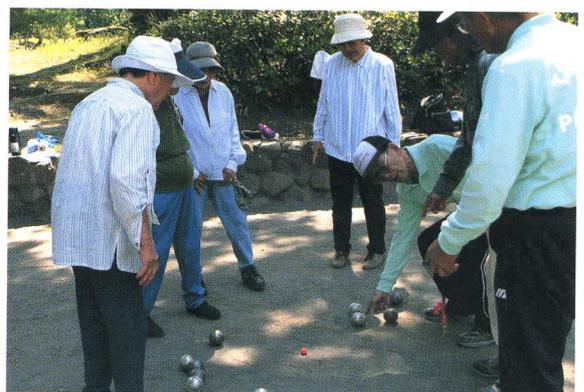
ペタンクとは、金属の球を使うスポーツです。まず「ビュット」と呼ばれる赤い目標球を投げます。そして「プール」と呼ばれる金属の球を投げあい、よりビュットに近づけることを競うスポーツです。対戦形式は1対1から3対3まで

競うことができます。

ペタンクは相手のプールや味方のプール、ビュットを弾き飛ばすことも許されているので、様々な作戦が可能。両チームが持ち球を投げ終わったら、相手チームの球よりもビュットに近い球の数が得点になります。ここで、鹿児島県ペタンク協会の日高良廣会長と、前田逸男副会長にお話を伺いました。

—ペタンクの由来やその魅力について教えてください。

日高会長／ペタンクはフランス発祥のスポーツで、1980年代に日本に入ってきました。鹿児島県ペタンク協会では3年前から取り組み始め、今では会員数150人を超えています。全国では高齢の方も多数参加しており、90歳代の方もいらっしやいますよ。頭を使うし、適度な運動量があるので、認知症予防にもなる。今後ますます発展していくスポーツになるのではないかと期待しています。



どのプールがよりビュット(赤い目標球)に近いか審判中の参加者

前田副会長／ペタンクはちょっとしたスペースがあれば、いつでもどこでもできるスポーツです。夫婦でもグループでも、みんな一緒に楽しめますよ。

合言葉は信頼と チームワーク

広場に目を向けてみると、参加者は楽しみながらも真剣に競い合っています。ここで、和田由樹健康リポーターもペタンクに初挑戦。まずはプールの握り方から教えてもらいます。そして球を投げるときはゴルフで芝目を読むように、ペタンクでは地面の状態を考えて



ピュットになるべく近づくように、ボールを投げる。球を狙った位置にコントロールできるのは日頃の練習のたまもの

投げなくてはいいけません。どうやら和田さん、その奥深い魅力にはまってしまったようです。

さて、今年10月に開かれるねんりんピックのスポーツ交流大会では、ペタンクも競技種目に入っています。鹿児島県から参加する4チームの中の1つ、「桜島チーム」の選手かつ監督でもある赤崎治夫さんと、夫婦でペタンクを楽しんでいる楠木サトコさんにお話を伺いました。

——いよいよねんりんピックが迫

ってきましたね。大会への意気込みや桜島チームのメンバーについて教えてください。

赤崎さん／桜島チームの選手は4人とも、過去ねんりんピックに出場した経験があります。試合に出る以上は「勝ちたい」という思いが常にありますね。私たちの合言葉は「信頼とチームワーク」。お互い何でも言い合えるように、交流も深めています。私以外は皆80歳代。そんな先輩方からペタンクをとおして、人間としての生き方を学ぶこともあるんですよ。

ペタンクをとおして 夫婦仲良くありたい

——ペタンクはいつから始めたのですか？ また、そのきっかけは何でしょうか？

楠木さん／夫の定年を機に、7年前から始めました。これから夫婦で楽しめるニュースポーツを探していた矢先、ペタンクに出会いました。今ではすっかり夢中になってしまっ、家でもペタンクの話ばかり。これからもペタンクを楽しみながら、いつまでも夫婦仲良くありたいです。

手に取ると、ずっしりした重みがある鉄の球。これを狙ったところへ投げる様は、年齢を感じさせない頼もしさがありました。また、1球1球の動き次第で、次に投げる球の目標位置が変わるので、作戦を立てながらゲームを進める面白さがあります。参加者は大きな声をかけあったり、笑いあったり、体も心も元気いっぱいペタンクを楽しんでいました。

10月にはねんりんピックへの出場を控えている、鹿児島県ペタンク協会天保山クラブ。今後ますます活気ある活動が期待できそうです。

菓子も薬品もかんむり仲間。

『明治製菓ってお菓子の会社？』

『どっこい、薬でも同じくらい頑張っているんだよ。』

大正5年創立以来、私たちは愛されるお菓子を作り続けてきました。そして、終戦。ペニシリンから始まり、今では150余品目もの医薬品製造販売。「薬」とお菓子は仲の良いお友達。「くさかんむり」は私たちの誇りなのです。

いのちの輝きを見つめる
明治製菓株式会社

